

第 1 回 魚沼市小中学校の教育環境の在り方検討委員会 議事録				
会 議 日 程	令和 6 年 10 月 29 日		午後 7 時 00 分 開会	
	令和 6 年 10 月 29 日		午後 8 時 50 分 閉会	
場 所	本庁舎3階 議会会議室		書 記	井口 啓一
出 席 委 員	委 員 長	雲 尾 周	副 委 員 長	栃 倉 敦
	委 員	佐 藤 志 緒 美	委 員	青 山 直 樹
	委 員	佐 藤 隼 人	委 員	上 村 学
	委 員	荒 井 安 代	委 員	内 田 美 保
	委 員	櫻 井 裕 介	委 員	土 田 知 美
	委 員	佐 藤 玲 子	委 員	大 関 み どり
	委 員	梅 田 愛 子		
欠 席 委 員	委 員	尾 山 寿 一	委 員	谷 脇 祥 子
事 務 局	教 育 長	樋 口 健 一	事 務 局 長	大 塚 宣 男
	学校教育課長	岡 部 忍	管理指導主事	五 十 嵐 哲 也
	管理指導主事	米 山 智	教育センター次長	須 佐 光 行
	学事係長	星 野 巧	庶務係長	井 口 啓 一

会議事項及び議事の経過

日程第1 開会宣言

- (事 務 局) これより、第1回魚沼市小中学校の教育環境の在り方検討委員会を開催します。
- 本委員会は、委員長が議長を務めることになっておりますが、委員長選出までの間は私の方で進行させていただきます。
- まず初めに、会議の公開及び公表について、委員の皆様にお諮りします。
- (会議の公開及び公表について、資料に基づき説明)
- 特に異論がなければ、このようにさせていただきたいと思います。
- なお、本日の会議の傍聴希望はございませんでした。

日程第2 委嘱状交付

- (事 務 局) 委嘱状の交付についてですが、本日、机上に配付させていただいております。こちらで交付にかえさせていただきます。ご承諾をお願いいたします。

日程第3 教育長挨拶

- (事 務 局) では続きまして、樋口教育長がご挨拶申し上げます。
- (教 育 長) 皆さんこんばんは。お疲れのところ本日はご参集いただきまして、大変ありがとうございます。今ほど委嘱状を交付させていただきました。それぞれの立場から、ぜひ検討を進めていただければと思っております。
- 私が教育長一年目の時に、入広瀬小学校の保護者の方から「統合について、先送りしないでぜひ検討を進めてほしい。」とお話をいただきました。当時、入広瀬小学校の児童数は9人でした。6年生はいなくて、5年生が5人で4年生以下が4人ということで、5年生が卒業してしまうと、入学してくる児童が1人いるかどうかということで、激減してしまうという状況でした。検討委員会を立ち上げさせていただきまして、地域の皆さんの声を聞きながら、1年後には須原小学校と統合という形で進めさせていただきました。やはり保護者の方や子どもたちにとって学校教育環境は身に迫る重要な問題であって、1日も早く良い方向へという願いを持っているんだなということを感じた次第です。教育行政を担う立場としましては、近年の人口減少、そして少子化の動きを受けまして、市内全体での検討を始めないと手遅れになるというふうに判断をしまして、今回の検討委員会を設置をさせていただいた次第です。

（教 育 長） 令和5年度の魚沼市全体の出生数が143人です。コロナ禍前は200人前後で推移をしていましたが、ここ数年で激減をしました。令和6年度につきましては、子ども課への妊娠届等の状況からの推測ですが、100人程度になるのではないかという見込みになっています。子育ての支援として、市としては様々な施策を打ちながら子育てしやすいまちとしてきているわけですが、なかなか少子化については回復できないという状況になっております。

また市内の小中学校の建物ですが、合併前に建設をされまして、築40年以上経過しているという建物がほとんどで、計画的な大規模改修を進めています。その経費につきましても、1校当たり数億円になってくるという状況であります。このような状況から、早急に今後の見通しや計画が求められているというふうに判断をしております。

このような状況から、魚沼市小中学校の教育環境の在り方検討委員会を立ち上げまして、現状を踏まえながら、これからの子どもたちのための学校規模のあり方等についてご検討をいただきたいということでもあります。それぞれのPTAの方や、コミュニティ協議会の地域の皆さんから委員になっていただきまして、皆さんのそれぞれの立場からご意見をいただきながら、検討を進めていきたいと思っております。いろんな思いがある中ですが、ぜひ皆さんのそれぞれの立場でご意見いただきながら進めていきたいと思っております。

日程第4 自己紹介

（事 務 局） それでは、皆さん地域の方なので、顔見知りの方もいらっしゃると思いますが、初めてお会いするという方もいると思いますので、自己紹介をお願いしたいと思います。名簿順にお願いします。

（委員及び事務局の自己紹介）

日程第5 委員長・副委員長選出

（事 務 局） 続きまして委員長・副委員長の選出となります。
要綱の第5条では、委員の互選となっておりますが、事務局案を用意してございます。いかがでしょうか。

ご承諾いただいたということで、それでは、委員長に雲尾委員、副委員長に栃倉委員をお願いしたいと思います。

皆様からの拍手でご承認をいただければと思います。ありがとうございます。

それでは委員長、副委員長につきましては、席の移動をお願いしたいと思います。

それでは、一言ずつごあいさつをいただきたいと思います。よろしくお願いします。

（委 員 長） （雲尾委員長 あいさつ）

（副 委 員 長） （栃倉副委員長 あいさつ）

（事 務 局） それではこれ以降の進行につきましては、委員長をお願いしたいと思います。よろしくお願いします。

日程第6 諮問書について

（委 員 長） 諮問書が提出されておりますので、これにつきまして事務局から説明をお願いします。

（教 育 長） ご説明いたします。
（諮問書を読み上げて説明）

（委 員 長） ありがとうございました。ご説明にございましたように、本委員会において検討し、答申として求めていますので、皆様から活発なご意見をお願いしたいと思います。

日程第7 議事

(1)検討委員会の運営について

- (委員長) それでは議事に入ります。(1)検討委員会の運営について事務局から説明をお願いします。
- (事務局) ご説明いたします。
(資料により説明)
(傍聴人の守るべき事項について一部訂正)
- (委員長) ただいまの説明につきましてご質問等ございませんでしょうか。
- (委員長) 私から1つよろしいですか。この庁舎は喫煙可能なのですか。
- (事務局) 魚沼市では、公の施設は敷地内禁煙となっております。
- (委員長) 会場がここは限らないから、(傍聴人の守るべき事項に)喫煙(に関する事項)が残ってるということですか？
- (事務局) その部分について、見落としておりましたので修正させていただきます。
- (委員長) ほかにご意見等ございますか。
無いようですので、運営については、そのように進めていただくということ
でよろしく願いいたします。

(2)スケジュールについて

- (委員長) それでは次に(2)スケジュールについて事務局から説明をお願いします。
- (事務局) ご説明いたします。
(資料により説明)
- (委員長) ただいまの説明につきましてご質問やご意見等ございませんでしょうか。
- (委員長) 無いようですので、スケジュールについては、そのように進めていただくよう
よろしく願いいたします。

(3)魚沼市小中学校の現状について

- (委員長) それでは次に(3)魚沼市小中学校の現状について事務局から説明をお願いします。
- (事務局) ご説明いたします。
(資料により説明)
資料1 人口減少と児童生徒数の推移
資料2 学校施設の現状
資料3 中学校部活動の状況
- (委員長) ただいまの説明につきましてご質問やご意見等ございませんでしょうか。
- (委員) 資料4 ページ表3-2 学年別生徒数・学級数のところで、湯之谷中学校の2学年と3学年が同じ41人の生徒数で、学級数がそれぞれ1クラスと2クラスで違うのはなぜですか？
- (事務局) この表では、特別支援学級の生徒を含んだ人数になっております。特別支援学級の生徒を除くと、それぞれ40人となり国の基準では、1学級になります。しかし、県の施策により教員を1人追加配当されますが、1つの学年でも2つの学年でも追加配当される教員は1人です。その1人をどう使うか、学校と教育委員会とで協議して決めることができます。
湯之谷中学校では、進路指導事務がありますので、3学年を2クラスにしているということです。
- (委員) 新潟県のPTA連合会から「1学級を30人以下」にするための請願書への署名依頼がありました。近い将来、そのようになっていくのでしょうか？
- (事務局) 小学校の35人以下学級については、1学年ずつ6年かけて実施してきた経緯があります。中学校の生徒数の基準に関しても国からは示されていないので、独自にするとすると教職員の人件費など財政的な面からもなかなか見通しとしては難しいのではないかと予想されています。

- (委 員 長) 国の予算編成における文科省と財務省との折衝も影響していると思います。また、世界的には少人数制は20人以下が標準なので、日本はかなり遅れているという印象です。
このほかに、ご質問やご意見等ございませんでしょうか。
それでは、議事について終了し、この後の進行は事務局をお願いします。

日程第8 講演会

- (事 務 局) これから皆さんにいろいろ検討していただくにあたって、私たちではわからないこともいっぱいあります。雲尾先生は、県内の他の自治体の状況等も知っていらっしゃるということなので、それらのお話を交えながら、講演していただきたいと思います。今後、検討を進めていく中での参考にさせていただきたいと思いますので、よろしくお願いします。
それでは、雲尾先生よろしくお願いいたします。

演題

学校統廃合の課題 ―新潟県を事例として

- (事 務 局) 先生、ありがとうございました。
いろいろな話を聞かせていただいて、この検討委員会でも本当に検討することがたくさんあると、改めて感じたところです。
せっかくの機会ですので、先生にお聞きしたいことがあればお願いいたします。
- (委 員) 大変ためになるお話ありがとうございます。
今日お聞きしたお話の中で、中学校の方が大変とのことと、子どもも減っているのに、数が減らないっていうのは、旧町村単位に1つあるから、そこが合併しないっていうのが一番の理由でしょうか。
- (講 師) 基本的には町村単位であるので、そこで合併するとなると、どこについていうことになります。結局、総論賛成、各論反対でどこに統合するか決まらないといったような形になって、真ん中に新しくつくればいいじゃないかという話になりますがお金がない。それから、いい土地がないとかです。
町村が3つあったとすれば、この真ん中って一番栄えてないし、そこに誰も行きたくないみたいな話になるわけです。でも綱引きでどこに置くかといったときに、やはり交通網とか通学路を考えて適地を決める。どうにかして各論反対を乗り越えることがないと、なかなか進まないと思います。
- (教 育 長) いろんな地方新聞にも、たくさんの市町村で、統廃合の検討に入ったとか、計画が出たとかいう記事が載っています。本当に少子化がどこの市町村も進んでいるので、今後、合併前の町村の枠なんていることを言ってもらえない時代になってくるのだらうと思います。
- (事 務 局) それでは、講演会は以上とさせていただきます。

日程第9 その他

- (事 務 局) その他となりますが、特に事務局では、議題等の用意はございませんが皆さんの方から何か全体を通して質問でも構いません。何かございますでしょうか。
- (委 員) 要綱の第3条に、委員会は委員20名以内をもって組織すると書かれてあります。今日、参加の委員の皆さん（と欠席者を含めて）は15名となっています。途中から検討に加わりたいという人がいた場合、新たにに加わるのは可能なのでしょうか？

（事務局） 委員を決めるにあたって、学校のPTAから推薦をいただいたり、コミ協の方からご協力いただいてその地域の方を推薦いただいています。

その他にも、公募委員ということで、市ホームページ等で募集をさせていただきましたが、（複数の枠がありましたが）お1人しか応募がなかったのが実情です。

基本的には現在のメンバーで、答申まで行きたいと考えていますが、検討していく中で、こういう方の意見がどうしても必要だということになった場合に、加わっていただくことはあるかもしれませんが、少し興味があるから入りたいということでは、追加での委嘱は考えておりません。あくまで検討する上で必要な人をこちらが招き入れるということになっていくと思います。

（事務局） ほかにございませんか。

無いようでしたら、日程第9その他を終了します。

日程第10 閉会宣言

（事務局） 以上で第1回魚沼市小中学校の教育環境の在り方検討委員会を閉会といたします。

ありがとうございました。